



うぐいすだより



令和8年6月1日発行

一期(4月~5月)のねらいと成果

・3歳児までの経験を基盤とした遊びを展開する。

こいのぼりを作って遊びました。作った風車上手く回るかな？多様な見立てや関わりを楽しみ試行錯誤し、仲間と情報を交流するといったことを通して、興味や関心を深めています。ハサミの使い方も上手になりました。こいのぼりのしっぽ、飾り、風車、全部自分で切りました。

・保育教諭を中心とした関わりから子ども同士で展開する遊びに移行していく。

・自分の思ったことを相手に伝え、相手の思っていることに気付く

うぐいす組の顔の神経衰弱から遊びが展開して…

始めは皆の顔のカードで、興味を持った子にルールを伝えて保育教諭と一緒に遊びました。



今度は皆でやってみよう！

神経衰弱一つでも①じゃんけんで順番を決める②自分の番が来るまで待つ③カードの位置を覚えるなど、考えたり我慢したりやることがたくさん。自分の番まで待てずに途中でやめてしまう子もいましたが、繰り返すうちに楽しめるようになっていきます。楽しく遊ぶためにはルールを守ることが必要であることを知り、取れなかった友達の気持ちに共感したり、思いやりの言葉をかける姿も見られています。

虫探し

色水遊び

早く走ると回るかな？

上の方が回るかも

初めての運動遊びスクール

力持ち！

自然の中でのびのびと体を動かして遊ぶことにより、体の諸機能の発達が促されていきます。コーチの話をしっかり聞いて動けるかな？コーンを持ち上げるだけでも、腕や指先の力、コーンを支える力が必要です。コーンを置いて、「スイカの色は？」で何色に集まるかな？緑も赤も黄色も正解！子ども達の創造力を認めてくれるコーチです。

野菜の苗を植えました

なす・ピーマン・
おくら・いんげん。
それぞれの葉っぱ
の手触りの違い、色
の違いを感じながら
植えていました。

おおきなあれ

おくらはお星さまだよ



カエルいるかな？

お弁当最高♡

下田公園に遠足に行きました。初めてのバスにドキドキ。ルールを守って小声でお話をしていました。

